

歴代ムーヴ 30年の歴史（店長の記憶頼み）

	カスタム	カジュアル	歴史
1995年8月～ ムーヴ 初代 L600S L610S L602S			ダイハツ初の軽ハイトワゴンとして誕生！ 軽自動車の概念を覆した居住性と走り！
1998年10月～ ムーヴ 2代目 L900S L910S L902S L912S	  	 	1998年10月より軽自動車規格が変更となり、現在の幅長さにフロントシートにベンチシートを採用し広々とした室内空間を確保 シフトレバーはコラムシフトを採用した
2002年10月～ ムーヴ 3代目 L150S L160S L152S			シート等、質にこだわったモデル コラムシフトレバーを Gang Grip に変更し操作性も向上させた
2006年10月～ ムーヴ 4代目 L175S L185S			長年ダイハツ車を支えてきたEFエンジンからKFエンジンへ切り替えられたのがこのモデル から人気だった4気筒のJBエンジン搭載車がなくなった 初めてのセンターメーターを採用 ホイールベースを延長させ直進安定性を向上させた
2010年12月～ ムーヴ 5代目 LA100S LA110S			KFエンジンも熟成させ燃費性能を向上 アイドリングストップ機能も追加 現在では当たり前のバックカメラも標準装備モデルが発売された
2014年12月～ ムーヴ 6代目 LA150S LA160S	 	 	一番長く愛されたモデル この型式で約10年生産されました このモデルからコーナリング性能 燃費性能など格段に向上 パノラマモニターが標準装備のグレードも販売された

※記載内容につきましては神辺グラン店店長の記憶を辿ったものです。記載内容に誤り等ございましたら笑顔で優しく訂正を促していただきますようお願い申し上げます。